



関高 SGH 情報 第2号

平成 30 年 5 月 7 日 (月)
SGH プロジェクト委員会

1 年生で行った「SGH オリエンテーション」と、「第 1 回課題研究入門講座」に関する授業の報告です。

◇ SGHオリエンテーション（4月17日）の様子

SGH 活動の年間の流れと海外研修について、林研究推進部長による説明を行いました。SGH の一つの目標として、単に学力が高い、英語を話せるということだけではなく、授業・部活動・学校行事などの様々な教育活動を通して、“問題解決能力”の育成をめざすことが挙げられます。生徒の皆さんは、熱心に耳を傾けていました。

またその後、課題研究の導入として「私たちが気付かない日本の良さ」について考え、学びを深めることができました。



生徒の感想

*日本にいると日本のいいところに気付きにくい、という言葉が印象に残った。これから、今年のテーマは「インバウンドを岐阜県へ」なので、岐阜県のいいところを見つけて海外観光客が来てくれる方法を考えていきたい。

◇ 課題研究入門講座①（5月1日）の様子

中京大学総合政策学部の坂田隆文教授をお招きして、課題研究入門講座を行いました。SGH 活動は自分の将来について考える時間であり、社会で求められる力を伸ばし、進路選択に役立つ思考力を養っていくという話をいただきました。



生徒の感想

*大学へのビジョンもないのに、その後を考えるのはとても難しいと思いました。でも、それは自分の能力についてわからないことがあるからだと思います。だから、SGH の活動の取り組みを通して、自分の学力以外の部分を知り、より伸ばしていけるように取り組んでいきたいと、とても期待しています。

*自分はまだ高 1 だし・・・とっていて、大学とか就職のことはまだあまりよく考えていなかったけれど、考え方によって自分の将来が大きく変わってしまうので今からでも考えをもっておきたいと思いました。また、自分は対人関係が不器用なので今の高校生活を大事にして過ごしたいと思いました。